

第5回まち・ひと・しごと創生会議 報告資料

平成27年4月14日

総務省

「移住・交流情報ガーデン」の開設

- 居住・就労・生活支援等に係る情報提供や相談についてワンストップで対応する窓口「移住・交流 情報ガーデン」を開設。
- 地方自治体や関係省庁とも連携し、「全国移住ナビ」を活用して総合的な情報提供を実施。

地方への移住や地方との交流に興味を持っている都市住民、団体







- ※国の各府省とも連携
 - •厚生労働省(仕事情報)
 - •農林水産省(就農支援情報) 等



※自治体等が実施する短期のPRイベントの場としても活用可







(3/28開催 移住フェアの模様)



[所在地] 東京都中央区京橋1-1-6 越前屋ビル [アクセス]JR/東京駅(八重洲中央口)より徒歩4分 地下鉄/東京メトロ銀座線 京橋駅より徒歩5分 東京メトロ銀座線・東西線 都営浅草線 日本橋駅より徒歩5分

全国移住ナビ(ラウンドホームページのイメージ)

全国移住ナビ

移住・交流情報ガーデンの案内



自然と暮らす... 街で暮らす...

自分に合った暮らし探し

~好きな自治体を見つけて、移住を考えてみよう!~

ようこそ

北海道

全国移住ナビへ



曲 住まし 9

動画

13 地図から

の検索も

探してみよう! ~いろいろ検索~

地図から探そう!

お探しの都道府県・市区町村を選んでください。 地図の都道府県をクリックすると、市区町村の地図が表示されます。

都道府県・市区町村名で検索

新潟 福川 富山 新潟 福川 富山 群馬 新潟 福川 富山 群馬 栃木 長野 埼玉 茨 城 章 山山 東京都 滋賀 東京 北京 東京 北京 東京 大阪 三重 愛知 静岡 神奈川 千葉 長崎 熊本 宮崎

観光情報から探す

Q

こだわり観光情報から探してみる

見る、遊ぶ、食べる、、、 観光情報からお気に入りの場所を見つけよう 移住の先輩方から学ぼう

体験談から探してみる

体験談から探す 📦

暮らしをイメージしよう!

_ /AA

仕事から探してみる

気になる地域の仕事をいろいろな 条件から検索できます

希望条件から仕事を探す

住まいから探してみる

気になる地域の物件をいろいろな 条件から検索できます

希望物件から住まいを探す

生活環境・交通から探してみる

気になる周辺施設を地図上から検索できます

生活環境・交通から探す



今日の自治体(市区町村)



○○県○○市



○○県○○市



○○県○○市



○○県○○村

地域に根差した、穏やかな暮らし

温泉と自然が身近にある田舎暮らし

定年後に農業を始めてみませんか

農業を楽しもう。いい土地と水がある村

都道府県・市区町村名からも探せます



おすすめの項目から動画を探す 🛶

お気に入りリスト 〜全国からあなたが選んだ気になる自治体〜

お気に入りリストへ

 気になる自治体: 仕事・住まい・自治体のページから追加してください。

 〇〇市
 〇〇市
 〇〇市
 〇〇市

 〇〇市
 〇〇市
 〇〇市
 〇〇市

気に入った自治体:動画のページから追加してください。

〇〇市	○○市	○○市	〇〇市	〇〇市	Î
〇〇市	○○市	〇〇市	〇〇市	〇〇市	

全国の自治体からのお知らせがあります。知りたい内容をクリックしてください

移住セミナーのお知らせ 地域おこし協力隊等のお知らせ 祭り・定期イベント情報 特別な催しのお知らせ 教育・医療などの暮らしの強み 03月23日 (月) (00市) ○○市で農業をしながら田舎暮らしがしたい都市部の方へ「ワンストップ窓口」を設置しています 03月21日(土) 【〇〇県】 【初聞催!】~○○○へ~ 本気の移住相談会 in 東京が開催されます! 03月21日 (土) 【毎週月~金曜日@○○市内】○○への移住相談窓口を間設しています! (電話、メールでの相談も受付中) 【〇〇県】 地域を選んで 一覧へ 03月21日(土) 【〇〇県】 【毎週木・土曜日@○○市内】○○への移住相談窓口を間設しています! (電話、メールでの相談も受付中) 全国

地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊とは

○制度概要:都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。

○実施主体: 地方公共団体

○活動期間:概ね1年以上3年以下

○総務省の支援: 概ね次に掲げる経費について、特別交付税により財政支援

①地域おこし協力隊員の募集等に要する経費:1団体あたり200万円上限

②地域おこし協力隊員の活動に要する経費:隊員1人あたり400万円上限

(報償費等200万円、その他の経費(活動旅費、作業道具等の消耗品費、関係者間の調整などに要する事務的な経費、定住に向けた研修等の経費など) 200万円)

③地域おこし協力隊員等の起業に要する経費:最終年次又は任期終了翌年の起業する者1人あたり100万円上限

地域おこし協力隊導入の効果

~地域おこし協力隊・地域・地方公共団体の「三方よし」の取組~

地域おこし協力隊

- ○自身の才能・能力を 活かした活動
- ○理想とする暮らしや生き甲斐発見

地 域

- ○斬新な視点(ヨソモノ・ワカモノ)
- ○協力隊員の熱意と行動力が ****地域に大きな刺激を与える

地方公共団体

- ○行政ではできなかった柔軟な地域おこし策
- ○住民が増えることによる 地域の活性化

隊員数、取組団体数の推移

⇒ 隊員数を28年度までに3,000人に!

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
隊員数	89名	257名	413名	617名	978名	1,511名 (1,629名)
団体数	31団体	90団体	147団体	207団体	318団体	444団体

- ※各年度の特別交付税ベース
- ※26年度の隊員数のカッコ内は、名称を統一する「田舎で働き隊」の隊員数(118名)とあわせた隊員数である。

隊員の

約4割は 女性

隊員の

<u>約8割が</u> 20歳代と30歳代

任期終了後、

約6割が

同じ地域に定住

※H25.6末調査時点